様式第２号（第２条関係）

設計説明書

　１　建築物

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の区分 | 行為の概要 | ※摘要 |
| １　地上に　設ける建　築物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 |  | 申 請 部 分 | 申請以外の部分 | 合　　計 |  |
| 敷 地 面 積 |  |  |  ㎡ |
| 建 築 面 積 | 〔　　〕　　　㎡ |  ㎡ | 〔　　〕　　　㎡ |
| 建 ぺ い 率 |   | 建築面積 |  |
|  ％ | ×100 |
| 敷地面積 |
|   |  |
| 延 べ 床 面 積 | 〔　　〕　　　㎡ |  ㎡ | 〔　　〕　　　㎡ |
|  外壁の後退距離（壁面最近線） | 〔　　　〕 道路　　　　　ｍ |  ｍ | 〔　　　〕 ｍ |
| 〔　　　〕 隣地 ｍ |  ｍ | 〔　　　〕 ｍ |
| 平 均 地 盤 面か ら の 高 さ | 〔　　〕　　　ｍ |  ｍ | 〔　　〕　　　ｍ |
| 建築物が周辺の地面と接する位置の高低差 | 〔　　〕　　　ｍ |  ｍ | 〔　　〕　　　ｍ |
| 用 途 |  (ア)専用住宅　(イ)共同住宅（　 戸）　(ウ)その他（ ） |
| 構 造 |  (ア)木造　(イ)鉄筋コンクリート造　(ウ)その他（ ） 階建 　棟 |
| 材料の種別、仕上げ方法及び色彩 |  屋根 |
|  外壁 |
| 緑 地 面 積 |   ㎡ |  内訳 |  自然の緑地 |  ㎡ |
|  人工の緑地 |  ㎡ |
| 緑 地 率 |   | 緑地面積 |  |
|  ％  | ×100 |
| 敷地面積 |
|   |  |
| 植 栽 の 内 訳 | 植 栽 区 分 | 高 　 　 木 | 中 　 　 木 | そ　の　他 |
|  | 新　　　植 |  本 |  本 |  |
| 既　　　存 |  本 |  本 |  |
| 移　　　植 |  本 |  本 |  |
|  計 |  本 |  本 |  |
| ２　地下に　設ける建　築物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 |  | 申 請 部 分 | 申請以外の部分 | 合　　計 |  |
| 敷 地 面 積 |  |  |  ㎡ |
| 地下占用面積 |  ㎡ |  ㎡ |  ㎡ |
| 延 べ 床 面 積 |  ㎡ |  ㎡ |  ㎡ |
| 用 途 |  |
| 構 造 |  (ア)鉄筋コンクリート造 (イ)その他（ 　　　） |
| ３　仮設の　建築物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 |  | 申 請 部 分 | 申請以外の部分 | 合　　計 |  |
| 敷　地　面　積 |  |  |  ㎡ |
| 建　築　面　積 |  ㎡ |  ㎡ |  ㎡ |
| 延 べ 床 面 積 |  ㎡ |  ㎡ |  ㎡ |
| 平 均 地 盤 面か ら の 高 さ |  ｍ |  ｍ |  ｍ |
| 用 途 |  |
| 構 造 |  (ア)木造 (イ)鉄筋コンクリート造 (ウ)その他(　　　　) |
| 設　置　期　間 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| 建築物を除却した場合の跡地の処理方法 |  |

　備考

　 １　該当の番号又は符号を○で囲んでください。

　 ２　行為の概要の欄の〔　〕は、従前の建築物の面積、距離、高さ及び高低差をそれぞれ記入してください。

　 ３　色彩については、色名を記入し、日本塗料工業会の色見本帳の色番及びマンセル値も記入してください。

　 ４　自然の緑地の面積には、水面部分の面積も含めてください。

　 ５　建築物を除却した場合の跡地の処理方法については、埋戻し、植栽、張芝、種子吹付け等の事項を具 体的に記入してください。

 　６　変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように２段書きとし、 変更前のものは黒書で下段に、変更後のものは朱書で上段にそれぞれ記入してください。

　　７　※の欄には、記入しないでください。

　２　工作物

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の区分 | 行為の概要 | ※摘要 |
| １　地上に　設ける工　作物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 | 工作物の種類 |  |  |
| 敷 地 面 積 |  ㎡ |
| 用 途 |  |
| 構 造 | 　(ア)木造　(イ)鉄骨造　(ウ)石造　(エ)ブロック造 (オ)鉄筋コンクリート造　(カ)その他（　　　　　　 ） |
|  | 申 請 部 分 | 申請以外の部分 | 合　　計 |
| 規模 | 水平投影面　　　積 | 〔　　〕 ㎡ |  ㎡ | 〔　　〕 ㎡ |
| 平均地盤面からの高さ | 〔　　〕 ｍ |  ｍ | 〔　　〕 ｍ |
| そ　の　他 | 〔　　〕  |  | 〔　　〕  |
|  外部の材料の種 別、仕上げ方法 及び色彩 |  |
| ２　地下に　設ける工　作物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 | 工作物の種類 |  |
| 用 途 |  |
| 構 造 |  (ア)鉄筋コンクリート造 (イ)その他（ 　　　） |
| 規模 | 水平投影面　　　積 |  ㎡ |  ㎡ |  ㎡ |
| そ　の　他 |  |  |  |
| ３　仮設の　工作物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 | 工作物の種類 |  |  |
| 用 途 |  |
| 構 造 | 　(ア)木造　（イ)鉄骨造　(ウ)その他（　　　　　　 ） |
| 規模 | 水平投影面　　　積 |  ㎡ |  ㎡ |  ㎡ |
| 平均地盤面からの高さ |  ｍ |  ｍ |  ｍ |
| そ　の　他 |  |  |  |
| 設　置　期　間 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| 工作物を除却した場合の跡地の処理方法 |  |

　備考

　　１　該当の番号又は符号を○で囲んでください。

　　２　行為の概要の欄の〔　〕は、従前の工作物の面積、高さ等をそれぞれ記入してください。

　　３　敷地面積は、当該行為が建築物の敷地内で行われるものである場合は建築物の敷地面積を記入し、

当該行為が建築物の敷地外で行われるもので敷地面積を算定しがたい場合は記入する必要はありません。

　　４　水平投影面積は、すべての工作物について記入してください。なお、工作物が２以上の場合は、個々 の面積と合計面積を記入してください。

　　５　規模のうちその他については、長さ、幅員、面積、容積等を記入してください。

　　６　色彩については、色名を記入し、日本塗料工業会の色見本帳の色番及びマンセル値も記入してくださ い。

　　７　工作物を除却した場合の跡地の処理方法については、埋戻し、植栽、張芝、種子吹付け等の事項を

具体的に記入してください。

　　８　変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように２段書きとし、 変更前のものは黒書で下段に、変更後のものは朱書で上段にそれぞれ記入してください。

　　９　※の欄は、記入しないでください。

　３　宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更、土石の類の採取、水面の埋立て又は干拓

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の区分 | 行為の概要 | ※摘要 |
| １　宅地の　造成、土　地の開墾　その他の　土地の形　質の変更 | 行　為　場　所 |  (ア)建築物の敷地内 (イ)建築物の敷地外 | 行為面積 |  ㎡ |  |
| 隣接地の現況 | 林　地 ・ 伐採跡地 ・ 草生地 ・ その他（　　　　　） |
| 建築物 ・ 工作物 |
|  跡 地 の 処 理 方 法 |  |
|  生ずるのり面の最高の高さ |  |
| 移 動 土 量 | 切 土 |  ㎡ | 客　土 |  ㎡ |
| 盛 土 |  ㎡ | その他（ ） |  ㎡ |
| 緑 地 面 積 |  ㎡ | 内訳 | 自然の緑地 |  ㎡ |
| 人工の緑地 |  ㎡ |
| 緑 地 率 |   | 緑地面積 |  |
|  ％ | ×100 |
| 敷地面積 |
|   |  |
| 植 栽 の 内 訳 | 植栽区分 | 高　　木 | 中　　木 | そ の 他 |
|  | 新　　　 植 |  本 |  本 |  |
| 既　　　 存 |  本 |  本 |  |
| 移　　　 植 |  本 |  本 |  |
| 計 |  本 |  本 |  |
| ２　土石の　類の採取 | 採取区域面積 | 　　 ㎡ | 採 取 量 |  ㎡ |  |
| 採取土石類の種類 |   |
| 採　取　方　法 |  (ア)横抗堀 (イ)縦抗堀　(ウ)斜抗堀　(エ)その他（ 　　　） |
| 運　搬　方　法 |  |
| 跡地の処理方法 |  |
| ３　水面の　埋立て又　は干拓 | 水 面 面 積 | 　　 ㎡ | 埋立て又は干拓面積 |  ㎡ |  |
| 隣接地の現況 |  |
| 跡地の処理方法 |  |
| 施 工 方 法 |  |

 備考

　　１　該当の番号又は符号を○で囲んでください。ただし、行為の区分の欄は、２以上の行為を併せて行う場合は、それぞれについて記入してください。

　　２　隣接地の現況については、林地、伐採跡地、草生地等の別及び木竹、建築物、工作物の有無を記入してください。

　　３　跡地の処理方法については、裸地、砂利舗装、埋戻し等及びのり面の芝、コンクリートブロック擁壁、放置等について具体的に記入してください。

　　４　移動土量のうちその他については、堀削、搬出等を具体的に記入してください。

　　５　採取方法のうち(エ)その他については、採取方法を具体的に記入してください。

　　６　変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように２段書きとし、 変更前のものは黒書で下段に、変更後のものは朱書で上段にそれぞれ記入してください。

　　７　※の欄は、記入しないでください。

　４　木竹の伐採

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の区分 | 行為の概要 | ※摘要 |
| １　森林地　内の伐採 | 伐 採 の 目 的 |  |  |
| 伐採区域面積 |  ㎡ |
| 伐採区域の林相 |  (ア)針葉樹林 (イ)広葉樹林　(ウ)針広混交樹林　(エ)竹林  |
| 疎　 密 度 |  ％ |
|  伐採区域の林齢 又は林齢範囲 |  |
| 伐　　採　　量 |  ㎡ |
| 伐採主要樹種 |  |
| 伐　採　方　法 |  (ア)皆伐 (イ)択伐 |
|  伐採後の跡地の 処理方法 | 　植栽　・　放置　・　その他（　　　　　　　　） |
| 隣接地の現況 |  |
| ２　森　林地　外の　伐採 | (1)集団をなす木竹の伐採 | 伐 採 の 目 的 |  |  |
| 伐採区域面積 |  ㎡ |
| 伐採区域の主要樹種 |  |
| 伐採区域の樹齢又は樹齢範囲 |  |
| 伐　　採　　量 |  本 ㎡ |
| 伐採主要樹種 |  |
| 伐　採　方　法 |  (ア)皆伐 (イ)択伐（択伐率　　　％） |
| 伐採後の跡地の処理方法 |  |
| 隣接地の現況 |  |
| (2)独立木竹の伐採 | 伐 採 の 目 的 |  |
| 樹　　種　　名 | 樹　　齢 | 樹　　高 | 胸高直径 | 本　　数 |
|  |  約　 　年 |  ｍ |  ｍ |  本 |
|  |  約　 　年 |  ｍ |  ｍ |  本 |
|  |  約　 　年 |  ｍ |  ｍ |  本 |

 備考

　　１　該当の番号又は符号を○で囲んでください。

　　２　疎密度は、樹冠投影面積の10分比で表してください。

　　３　伐採後の跡地の処理方法については、植栽、放置等を記入してください。

　　４　隣接地の現況については、土地の状況並びに木竹、建築物、工作物等の有無及びその種類等を記入してください。

　　５　「択伐率」とは、伐採区域における総材積に対する択伐量をいう。

　　６　「胸高直径」とは、1.3メートルの地上高の幹直径をいい、双幹以上のものは、各幹直径の合計70パー セントを採り、1.3メートルのところが枝の分れ目であるときは、すぐ下部の寸法を採用してください。

　　７　変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように２段書きとし、 変更前のものは黒書で下段に、変更後のものは朱書で上段にそれぞれ記入してください。

　　８　※の欄は記入しないでください。

　５　建築物等の色彩の変更

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の区分 | 行為の概要 | ※摘要 |
|  建築物等の色彩の変更 | 色彩の変更を行う建築物等の用途 |  |  |
| 色彩の変更を行う部分 |  |
| 現在の色彩 |  |
| 変更後の色彩 |  |
| 色彩の変更を行う面積 |  |
| 色彩の変更に用いる材料 |  |

備考

　　１　色彩については、色名を記入し、日本塗料工業会の色見本帳の色番及びマンセル値も記入してください。

　　２　色彩の変更に用いる材料については、具体的に記入してください。

　　３　※の欄は記入しないでください。

　６　屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の区分 | 行為の概要 | ※摘要 |
|  屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 | 堆積物の種類 |  |  |
| 敷 地 面 積 |  ㎡ |
| 堆積区域面積 |  ㎡ |
| 堆積量 |  |
| 堆積によって生ずる最高の高さ |  ｍ |
| 隣接地の現況 |  |
| 堆積後の処理方法 |  |

備考

　　１　堆積物の種類については、具体的に記入してください。

　　２　隣接地の現況については、林地、伐採跡地、草生地等の別及び木竹、建築物、工作物の有無を記入してください。

　　３　堆積後の処理方法については、種子吹付、のり面の芝、放置等について具体的に記入してください。

　　４　※の欄は記入しないでください。